

第19期 年次報告書

サンヨーハウジングレポート

平成19年9月1日～平成20年8月31日



SANYO HOUSING NAGOYA

▶ ごあいさつ

住環境を重視した
生活の提案が
鍵を握ります。



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。当期におきましては、資源価格の高騰、個人消費の悪化、株式・為替市場の不安定度が増すなど厳しい状況となりました。こうした環境の中、当社グループの中核事業である住宅事業を基本として受注の拡大を図り、創業20周年を迎える当期に10期連続で増収増益を達成することができました。

当期末の配当金につきましては、株主の皆様にごろろのご支援と感謝の意を表するとともに、創業20周年を記念して、1株につき期末配当1,800円に記念配当400円を加え、2,200円として実施させていただくことといたしました。

今後も、より確固たる経営基盤の確保に努めながら、株主の皆様への利益還元を積極的に図ってまいりますので、一層のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

宮崎宗市

Company's basic principles

▶ 経営方針

当社グループは、「『住む人本位』の自由設計による快適な住まいを提供する」という経営方針のもと、お客様に対するコンサルティングを通じて、顧客満足度の一層の向上を追求しております。

今後も、顧客満足度の高い住宅を提供する企業グループとしての事業活動を推進しながら、グループ全体の企業価値をより一層高め、社会へ貢献することを目指してまいります。



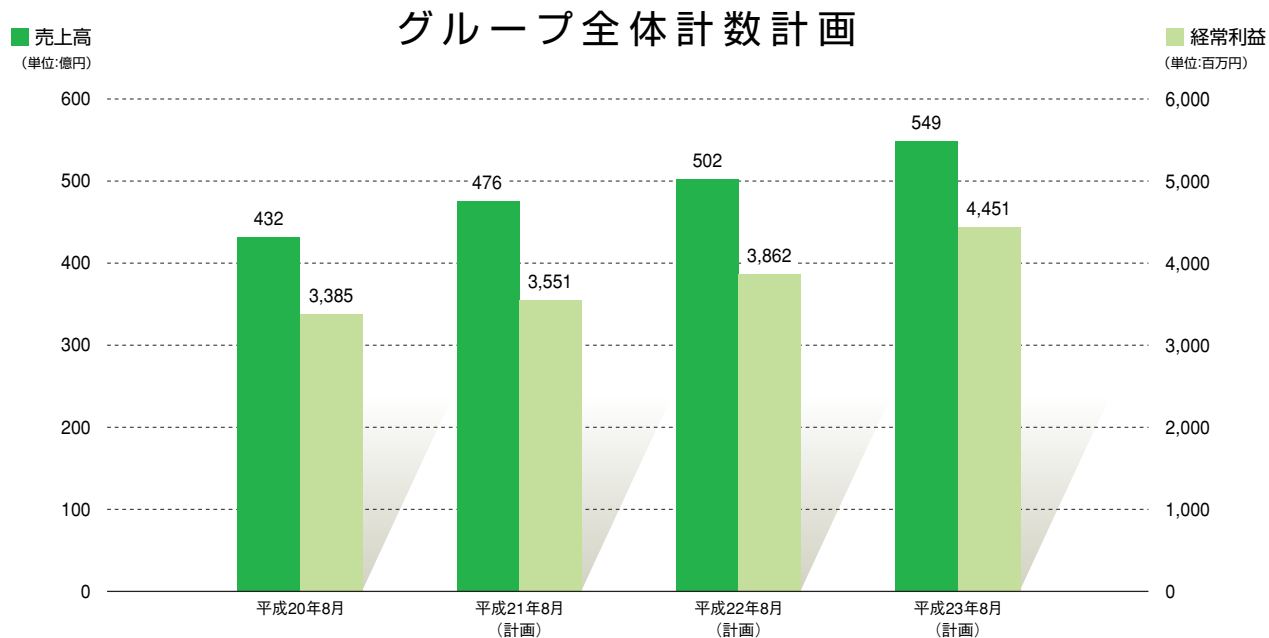
SANYO HOUSING NAGOYA



新中期経営計画

当社グループは、平成20年9月から平成23年8月までの3年間にわたる中期経営計画を推進してまいります。「『住む人本位』の自由設計による快適な住まいを提供する」という経営方針のもと、当社グループの中核ビジネスである土地付オーダーメイド住宅を中心に第一次取得者層に特化した自社営業・販売力の一層の強化を図り、経営基盤の強化に努めてまいります。

この中期経営計画では、連結ベースで平成23年8月期には、売上高550億円、経常利益45億円を目標としております。特に当社の最大の強みである、コンサルティング力を背景とした土地付オーダーメイド住宅の販売を中核として、住宅の第一次取得者が無理なく家族構成やライフスタイルに合った住まいを取得できる機能を拡充させることにより、今後の一層の成長を指向いたします。



サンヨーハウジング名古屋グループの事業強化

当社グループは、「土地付オーダーメイド住宅」を中核として、お客様一人ひとりの多種多様なニーズにお応えするために、マンション事業や不動産の売買・仲介などの展開を行っております。多様化する住宅ニーズにお応えしながら、安心してご購入いただき、満足していただける住まいを提供するために、グループ全体での事業基盤の強化に努めております。

平成19年8月に旧安藤技建株式会社の事業を当社100%出資子会社であるジェイテクノ株式会社が事業承継し、連結グループ化いたしました。ジェイテクノは、当社グループの展開する住宅事業に密接に関係を持つ、土地の造成やガス・水道などの管工事、住宅設備工事などを主な事業とし、これら事業をグループ内に取り込むことで、より一層の事業の効率化と収益力の強化を進めております。

連結経営の更なる強化を図り、グループとしての利益の増加を目指す

お客様の住宅ニーズにお応えするグループ企業

サンヨーベストホーム
戸建住宅・マンションの販売

サンヨーコンサルタント
マンション販売・商業ビル仲介

巨勢雄
住宅・マンション・不動産の販売

サンヨーハウジング名古屋
土地付オーダーメイド住宅の販売

サンヨー土木測量
土地の測量

ジェイテクノ
土木工事・ガス・水道などの住宅設備工事

巨勢工務店
総合建設業

住宅提供に関連する事業等を行うグループ企業

サンヨーハウジング名古屋の店舗展開について

中期経営計画の中で重点施策と位置づけている「土地付オーダーメイド住宅事業の拡大」に向け、より多くのお客様に当社の提供する住宅の内容をお知らせすると同時に、様々な情報に簡単にアクセスしていただけるような新しいタイプの店舗展開を積極的に行っております。

平成20年2月に移転した四日市支店は、住宅の購入・建築をお考えのお客様に実際の物件をご覧いただける当社初のモデルハウス併設型支店であります。当社の展開する土地付オーダーメイド住宅の拡販だけでなく、サンヨーベストホームの展開している、注文住宅事業、マンション事業との連携を図りながら、お客様の住宅ニーズに的確にお応えする営業拠点として活動してまいります。

平成20年3月には、愛知県春日井市の春日井サティ3階に当社3番目の営業所として、春日井営業所を開業いたしました。土地付オーダーメイド住宅だけでなく、グループで展開している注文住宅やマンション、仲介情報など、多くのお客様に住宅に関するあらゆる情報を提供するとともに、新たな顧客層の開拓に努めております。

平成20年10月には、愛知県岡崎市に全国で17支店目、東海圏で13支店目となる岡崎支店を開業いたしました。東海圏における三河地区の営業基盤の強化、営業効率の向上、顧客サービスの向上をすすめてまいります。



四日市支店モデルハウス



春日井営業所（春日井サティ3階）



岡崎支店

高い耐震性能が
家族の安心・安全を
守ります。



T3 Construction

安心が見える、
サンヨーハウジング名古屋の高い耐震基準

住宅性能評価
★★★★
耐震等級
最高評価3相当

耐震等級最高評価
3相当
壁長が建築基準法の1.5倍

面で支える
安心工法

▲線ではなく面で支えるから強い。

1.5倍の
壁長だから
安心

▲通常の2×4に比べ、1.5倍の壁長だから強い。

工法へのこだわりが、安心の理由。

サンヨーハウジング名古屋の「T3(ティー・スリー)工法」は、耐震等級(T)が、最高評価(3)相当の、優れた耐震基準工法です。面で支える2×4の強度をさらにアップする「1.5倍の壁長」をはじめ、幅広金物の使用など、様々なこだわりで裏打ちされた安心構造です。ハイレベルの安全を、高水準の施工技術で市場に供給しています。

ホールダウン+
アンカーボルト

地震時に土台から柱が抜けるのを防ぐ「ホールダウン金物」を専用のアンカーボルトとあわせて採用。通常は3階建てに使用する強度の高い金物を2階建てにも使用しています。

構造枠組材

住宅の構造上重要な外壁構造用合板にはJAS規定1級の材料を使用。また、根太などの構造用製材も甲種枠組材の2級を使用しています。

通気胴縁工法

結露やカビを防ぐため、壁内部に通気層を設け、湿気を戸外へ排出することで自然換気ができる通気胴縁工法を採用しています。

窓枠防水処理

窓開口の下地に水返し付き一体成形カバー材「ウェザータイト」を使用することで、確実な防水対策を施しています。

接合部の補強金物

直下型地震に備え、要所所には公庫仕様の帯金物の2倍幅のSW-67を使用。あわせて補強金物も、当社独自の規定により、通常の公庫規定よりも多くの箇所を使用しています。

キノパッキング工法

木のしなやかさと石の強さを兼ね備えた新しい人造石「キノパッキング」を側根太まわりに採用。基礎の立ち上がり部分に開口部を設けないので、一層丈夫な構造となります。

頑強な基礎コンクリート

建築基準法により直径9mmの鉄筋を300mm間隔以下で設置と定められているベタ基礎には、直径13mmの鉄筋を150~250mm間隔で配筋、より頑丈な基礎となっています。

一步一步確実にステップアップ。 理想の住まいを築きます。

住まいづくりのご相談から、融資・設計・コーディネート・工事・入居後のアフターサービスまで、お客様一人ひとりに専属のスタッフが担当させていただくことで、理想の住まいをバックアップ。お客様とのコミュニケーションを大切に、確かな信頼関係を築き上げることを大切に考えています。

▶ STEP.1 土地の準備

一括購入ならではのメリットをご提供

個人で土地を探す手間も解消。地盤強度や日照状況、トータルな予算も考慮した上で一括購入し、お求めやすい価格を考えて分筆しています。

▶ STEP.2 資金計画の相談・決定

予算に応じた安心のプランニング

お客様の自己資金や月々の返済額に合わせて、無理のない物件をご案内します。一級建築士と間取りや外観などのプランニングに入ると同時に、資金計画のアドバイスもさせていただきます。

▶ STEP.3 建築プランの立案・決定

設計図面をもとにきめ細かく仕様確認

お客様の夢をかたちにする設計図面が完了した時点で、行政機関への申請を行います。工事に入る前に仕上げや設備など、コーディネーターと綿密な打ち合わせを重ねていきます。

▶ STEP.4 施工と現場の管理

チェックを重ねて工事施工

強度面や耐久性にすぐれた住まいを築くため、プロによるチェックを重ね、責任を持って工事を進めていきます。完成までの間、専属の現場担当者が責任を持って管理します。

▶ STEP.5 引き渡しとメンテナンス

入居後のアフターメンテナンスも万全

マイホーム完成、建物引き渡し時には保証書をお渡しいたします。施工した住まいの図面は当社が保管・管理し、入居後の建物・設備のアフターメンテナンスも万全の体制で臨みます。

▶ 平成20年8月期の経過および成果について

住宅業界においては、建築基準法改正による建築確認審査の厳格化、住宅建材等の高騰がみられるなか、平成20年8月期の全国住宅着工戸数が前年比12.8%減の104万9千戸となり厳しい状況下で推移しました。また、愛知県におきましては前年比0.1%増の7万9千戸となりました。

このような状況のもと、当社グループにおける売上高は、432億81百万円（前期比15.7%増）、経常利益は33億85百万円（前期比18.0%増）となり、10期連続増収増益を達成することができました。

増収増益の要因としては、当社グループの中核を占める土地付オーダーメイド住宅が順調に業績を伸ばしたこと、グループ会社における一般請負事業の業績が好調だったことがあげられます。

▶ 来期の取組み

平成21年8月期の通期業績予想は、中期経営計画に基づき、連結売上高476億31百万円、連結経常利益35億51百万円を目標としております。また、連結当期純利益は20億66百万円を見込んでおります。

東海圏を中心に経営資源を投入し、全国展開に向けた基盤の再構築を図るとともに、グループ会社でのマンション事業、建築・土木・管工事などの事業拡大をすすめる、業績の向上を目指してまいります。

▶ 実績と予想（連結）

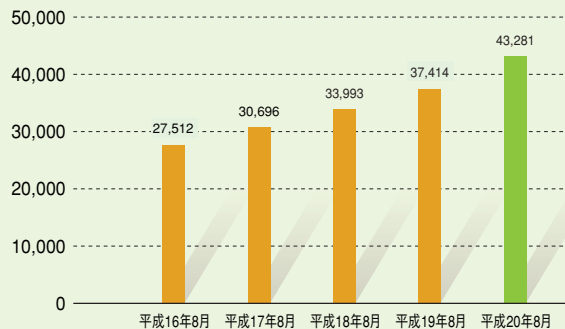
	売上高	経常利益	当期純利益
平成19年 8月期実績	374億14百万円	28億69百万円	17億18百万円
平成20年 8月期実績	432億81百万円	33億85百万円	19億60百万円
平成21年 8月期予想（前期比）	476億31百万円（10.1%増）	35億51百万円（4.9%増）	20億66百万円（5.4%増）

（注）1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 上記の予想数値は計画時点のものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

売上高

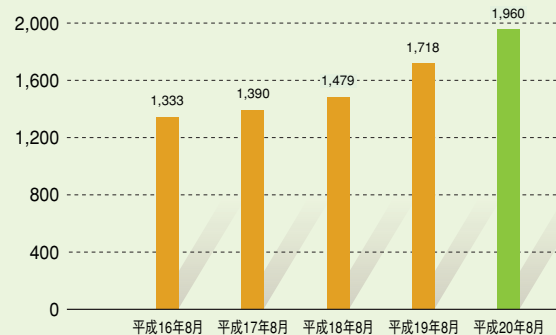
(単位:百万円)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

当期純利益

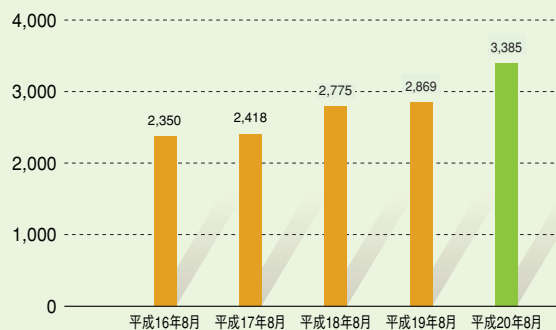
(単位:百万円)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

経常利益

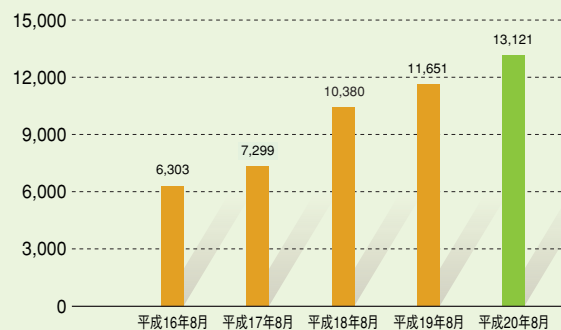
(単位:百万円)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

純資産

(単位:百万円)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前期末	当期末
	平成19年8月31日現在	平成20年8月31日現在
[資産の部]		
流動資産	32,046	32,117
現金及び預金	7,825	9,460
受取手形・完成工事未収入金等	1,454	436
開発事業支出金等	21,627	21,246
繰延税金資産	364	305
その他	786	677
貸倒引当金	△12	△9
固定資産	2,684	2,506
有形固定資産	1,803	1,676
建物及び構築物	594	600
車輛運搬具	17	7
土地	1,076	971
その他	115	97
無形固定資産	130	86
ソフトウェア	81	74
のれん	36	—
その他	12	11
投資その他の資産	750	743
投資有価証券	195	197
長期貸付金	8	8
繰延税金資産	166	249
その他	386	296
貸倒引当金	△6	△7
資産合計	34,731	34,623

(単位：百万円)

科 目	前期末	当期末
	平成19年8月31日現在	平成20年8月31日現在
[負債の部]		
流動負債	20,227	18,778
支払手形・工事未払金等	3,848	3,281
短期借入金	8,659	9,748
一年以内返済予定長期借入金	1,694	820
一年以内償還予定社債	—	334
未払法人税等	772	807
未成工事受入金等	4,764	3,181
賞与引当金	82	110
完成工事補償引当金	21	25
その他	383	467
固定負債	2,852	2,723
社債	—	666
長期借入金	2,325	1,514
繰延税金負債	71	70
退職給付引当金	16	24
役員退職慰労引当金	140	155
その他	298	293
負債合計	23,079	21,502

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(平成19年9月1日から平成20年8月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	株 主 資 本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
平成19年8月31日残高	2,481	1,647	7,549	△42	11,636	14	11,651
当連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当			△405		△405		△405
当期純利益			1,960		1,960		1,960
自己株式の取得				△63	△63		△63
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額(純額)						△21	△21
当連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,555	△63	1,491	△21	1,470
平成20年8月31日残高	2,481	1,647	9,104	△106	13,128	△6	13,121

(単位：百万円)

科 目	前期末	当期末
	平成19年8月31日現在	平成20年8月31日現在
〔純資産の部〕		
株主資本	11,636	13,128
資本金	2,481	2,481
資本剰余金	1,647	1,647
利益剰余金	7,549	9,104
自己株式	△42	△106
評価・換算差額等	14	△6
その他有価証券評価差額金	14	△6
純資産合計	11,651	13,121
負債純資産合計	34,731	34,623

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位：百万円)

科 目	前期末	当期末
	平成18年9月1日から 平成19年8月31日まで	平成19年9月1日から 平成20年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,356	1,682
投資活動によるキャッシュ・フロー	△720	△175
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,840	△65
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	△236	1,440
現金及び現金同等物の期首残高	7,053	6,816
現金及び現金同等物の期末残高	6,816	8,257

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前期末	当期末
	平成18年9月1日から 平成19年8月31日まで	平成19年9月1日から 平成20年8月31日まで
売上高	37,414	43,281
売上原価	30,295	35,419
売上総利益	7,118	7,862
販売費及び一般管理費	4,258	4,541
役員報酬	249	284
従業員給与手当	1,529	1,569
賞与引当金繰入額	73	57
退職給付費用	30	39
貸倒引当金繰入額	3	2
広告宣伝費	493	508
租税公課	335	265
のれん償却額	60	36
その他	1,481	1,778
営業利益	2,859	3,320
営業外収益	274	352
受取利息	3	4
受取配当金	2	2
受取代顧客手数料	37	45
契約解約金	40	62
不動産取得税還付金	76	26
安全協力費	52	43
受取中途解約手数料	21	—
雑収入	40	167
営業外費用	264	286
支払利息	228	261
社債利息	—	3
社債発行費	—	4
支払中途解約手数料	21	—
雑損失	15	16
経常利益	2,869	3,385
特別利益	80	34
固定資産売却益	1	28
貸倒引当金戻入益	9	5
投資有価証券売却益	0	—
受取損害金	25	—
国税等還付金	27	—
偶発損失引当金戻入益	16	—
特別損失	—	28
固定資産売却損	—	5
固定資産除却損	—	21
貸倒引当金繰入額	—	1
税金等調整前当期純利益	2,949	3,391
法人税、住民税及び事業税	1,295	1,441
法人税等調整額	△64	△10
当期純利益	1,718	1,960

▶ 単体財務諸表

Non-Consolidated Financial Statements

単体貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前期末	当期末
	平成19年8月31日現在	平成20年8月31日現在
[資産の部]		
流動資産	25,160	25,226
固定資産	3,360	3,315
有形固定資産	876	881
無形固定資産	85	72
投資その他の資産	2,398	2,362
資産合計	28,520	28,541
[負債の部]		
流動負債	16,375	14,781
固定負債	997	1,376
負債合計	17,373	16,157
[純資産の部]		
株主資本	11,135	12,387
評価・換算差額等	11	△3
純資産合計	11,146	12,384
負債純資産合計	28,520	28,541

単体損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前期末	当期末
	平成18年9月1日から平成19年8月31日まで	平成19年9月1日から平成20年8月31日まで
売上高	33,360	34,006
売上原価	27,151	27,912
売上総利益	6,208	6,093
販売費及び一般管理費	3,548	3,264
営業利益	2,659	2,828
営業外収益	287	309
営業外費用	203	201
経常利益	2,744	2,936
特別利益	54	—
特別損失	—	2
税引前当期純利益	2,798	2,934
法人税、住民税及び事業税	1,196	1,237
法人税等調整額	△29	△25
当期純利益	1,631	1,721

単体株主資本等変動計算書

当期(平成19年9月1日から平成20年8月31日まで)

(単位:百万円)

科 目	株 主 資 本								自己株式	株主資本合計	評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金							
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金 別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金 合計					
平成19年8月31日残高	2,481	1,647	1,647	109	5,310	1,628	7,048	△42	11,135	11	11,146	
事業年度中の変動額												
剰余金の配当						△405	△405		△405		△405	
別途積立金への積立					1,200	△1,200	—		—		—	
当期純利益						1,721	1,721		1,721		1,721	
自己株式の取得								△63	△63		△63	
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)										△15	△15	
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	1,200	116	1,316	△63	1,252	△15	1,237	
平成20年8月31日残高	2,481	1,647	1,647	109	6,510	1,744	8,364	△106	12,387	△3	12,384	

▶ 営業拠点 (平成20年10月30日現在)

Group Network

▶ サンヨーハウジング名古屋

本社&本店	名古屋市瑞穂区妙音通三丁目31番地の1	TEL. 052-859-0034
栄支店	名古屋市東区泉一丁目13番31号	TEL. 052-955-1734
名古屋北支店	名古屋市西区五才美町3番地	TEL. 052-509-4134
名古屋東支店	名古屋市名東区本郷二丁目182番地 スカイークビル1階	TEL. 052-760-0834
名古屋西支店	愛知県一宮市赤見三丁目3番1号	TEL. 0586-26-1534
豊田支店	愛知県豊田市小坂本町一丁目5番地3 朝日生命新豊田ビル1階	TEL. 0565-32-8228
刈谷支店	愛知県刈谷市大手町二丁目15番地 CENTERHILL OTE21 1階	TEL. 0566-62-8434
岡崎支店	愛知県岡崎市法性寺町字猿待17番地3	TEL. 0564-72-3415
東海支店	愛知県東海市富木島町前田面5番地 東海シティホテル1階	TEL. 052-689-3534
豊橋支店	愛知県豊橋市大手町92番地 あいおい損保・豊橋ビル1階	TEL. 0532-51-5634
四日市支店	三重県四日市市石塚町五丁目1番地	TEL. 059-350-3734
岐阜支店	岐阜県岐阜市宇佐三丁目17番16号	TEL. 058-268-6534
浜松支店	浜松市中区常盤町145番地の1 浜松MHビル1階	TEL. 053-413-3434
吹田支店	大阪府吹田市豊津町1番21号 エサカ中央ビル1階	TEL. 06-6337-1134
神戸支店	神戸市中央区東川崎町一丁目2番2号 ハウジング・デザイン・センター(HDC)神戸4階	TEL. 078-361-7334
姫路支店	兵庫県姫路市豊沢町140番地	TEL. 079-287-3477
立川支店	東京都立川市錦町二丁目2番3号 立川今井ビル5階	TEL. 042-548-3400
名古屋港営業所	名古屋市港区当知二丁目1501番地	TEL. 052-384-4534
名古屋東営業所	名古屋市名東区猪子石原二丁目1701番地	TEL. 052-760-5034
春日井営業所	愛知県春日井市柏井町四丁目17番地	TEL. 0568-87-7534
建設部	愛知県愛知郡長久手町久保山812番地	TEL. 0561-64-0717
資材部	愛知県愛知郡長久手町久保山812番地	TEL. 0561-64-3734

▶ サンヨーハウジンググループ

サンヨーコンサルタント株式会社	名古屋市千種区今池南11番13号	TEL. 052-735-5834
サンヨー土木測量株式会社	名古屋市千種区今池南11番13号	TEL. 052-735-7634
サンヨーベストホーム株式会社	名古屋市熱田区白鳥二丁目10番1号	TEL. 052-683-0860
株式会社巨勢工務店	兵庫県西宮市生瀬町一丁目22番12号	TEL. 0797-84-2621
巨勢雄株式会社	兵庫県宝塚市光明町26番28号	TEL. 0797-71-2603
ジェイテクノ株式会社	名古屋市天白区井の森町163番地	TEL. 052-899-3088

▶ 沿革

History

平成元年	株式会社 サンヨーハウジング名古屋設立
平成4年	サンヨーコンサルタント(株)設立 春日井支店開設
平成7年	名古屋南支店開設
平成9年	名古屋東支店開設
平成10年	岐阜支店開設
平成11年	サンヨー土木測量(株)設立 名古屋市瑞穂区妙音通に新本社移転
平成12年	名古屋西支店開設
平成13年	四日市支店開設
平成14年	浜松支店開設、豊橋支店開設 東証・名証 第2部に株式同時上場 建設本部第2ビル竣工
平成15年	サンヨーベストホーム(株)を子会社化 (株)巨勢工務店・巨勢雄(株)を子会社化 西宮支店開設、吹田支店開設 名古屋北支店開設
平成16年	東証・名証 第1部に指定 八王子支店開設
平成17年	刈谷支店開設、東海支店開設
平成18年	神戸支店開設 名古屋東営業所開設、栄支店開設 立川支店開設
平成19年	姫路支店開設 名古屋港営業所開設 ジェイテクノ(株)設立 安藤技建(株)より事業を承継
平成20年	四日市支店移転 春日井営業所開設 岡崎支店開設

株式の概況 (平成20年8月31日現在)

Stock Information

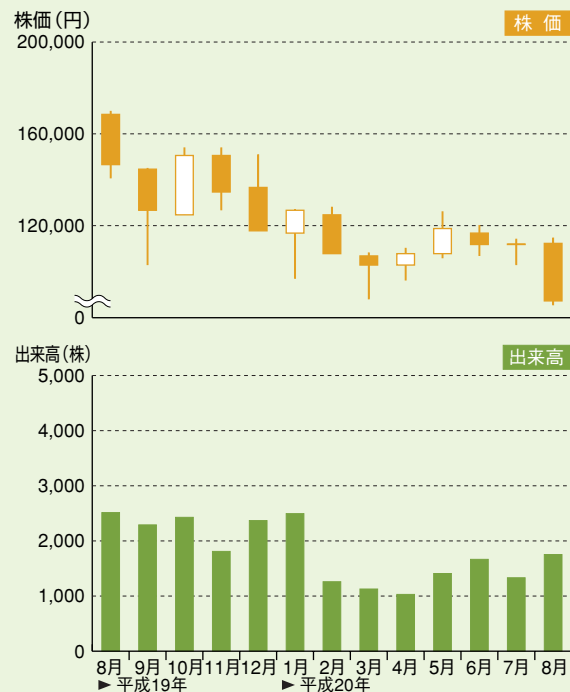
株式の状況

発行可能株式総数	250,000株
発行済株式の総数	116,372株 <small>(自己株式698株を含む)</small>
株主数	12,224名

大株主（上位10名）

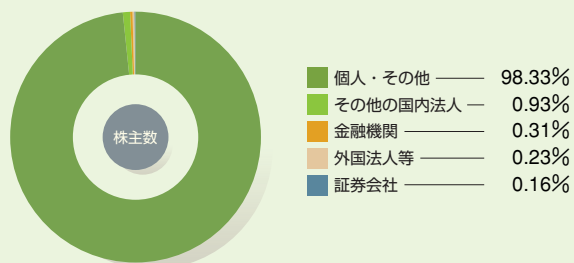
株主名	持株数(株)
宮崎宗市	41,292
資産管理サービス信託銀行株式会社（年金信託口）	4,176
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント ジェイピーアールデイ アイエスジー エフイー - エイシー	2,979
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2,206
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,920
株式会社十六銀行	1,600
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口4G）	1,501
朝日火災海上保険株式会社	1,200
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,140
半田信用金庫	1,000

株価・出来高の推移

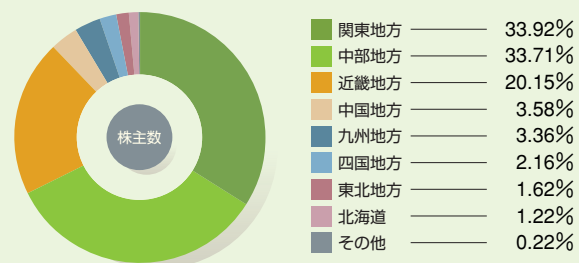


分布状況

所有者別分布状況



地域別分布状況



▶ 会社概要

Corporate Data

(平成20年9月31日現在)

社名 株式会社サンヨーハウジング名古屋

本社 〒467-0842

名古屋市瑞穂区妙音通三丁目31番地の1

TEL:052-859-0034(代表)

設立 平成元年11月16日

資本金 2,481百万円

従業員数 530名(グループ会社含む)

事業内容

■住宅事業

土地付オーダーメイド住宅・戸建住宅・マンションの施工・販売

■一般請負工事事業

■その他不動産仲介、土地の測量事業など

(平成20年11月26日現在)

役員 代表取締役社長 宮崎 宗市

専務取締役 沢田 正子

取締役 水谷 彰秀

取締役 沢田 康成

取締役 水野 久雄

常勤監査役 池田 拓夫

監査役 楠田 堯爾

監査役 森 宏之

監査役 氏原 栄



▶ 株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで		
定時株主総会	11月		
基準日	定時株主総会の議決権	8月31日	
	期末配当	8月31日	
	中間配当	2月末日	
売買単位	1株		
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社		
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店証券代行部 フリーダイヤル 0120-78-2031 土・日・祝日を除いて9:00~17:00		
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 本店および全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店		
公告方法	電子公告 当社ホームページに掲載 (ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載する。)		

お知らせ

住所変更、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、下記株主名簿管理人 中央三井信託銀行のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

◎フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付：自動音声案内)

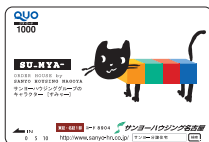
◎ホームページ http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

なお、「株式会社証券保管振替機構」に預託されました株券についての諸届および手続等に関するお問い合わせは、お取引の証券会社にお問い合わせいたします。

▶ 株主優待

株主の皆様の利便性を考慮し、「QUOカード」を年2回進呈させていただきます。

「QUOカード」は、全国のコンビニ・ファミリーレストラン・ガソリンスタンド等で広くお使いいただけるプリペイドカードです。株主優待は2月末日、8月31日の基準日の最終株主名簿(実質株主名簿を含む)に記載または記録された1株以上保有の株主の皆様を対象とさせていただきます。



QUO クオ・カード
様々な分野の利用加盟店を充実させることにより、より幅広い消費者のニーズを満たすことが出来るプリペイドカードとなっております。

生活サイクルの中で利用
レジャー用途で利用
実習と娯楽の目的で利用
地域の分野で利用

約36,000店舗 (2008年3月)

1株~4株 1,000円分 5株以上 3,000円分